

急性冠症候群とコレステロールの話

国立循環器病研究センター 心臓血管系集中治療科・薬剤部

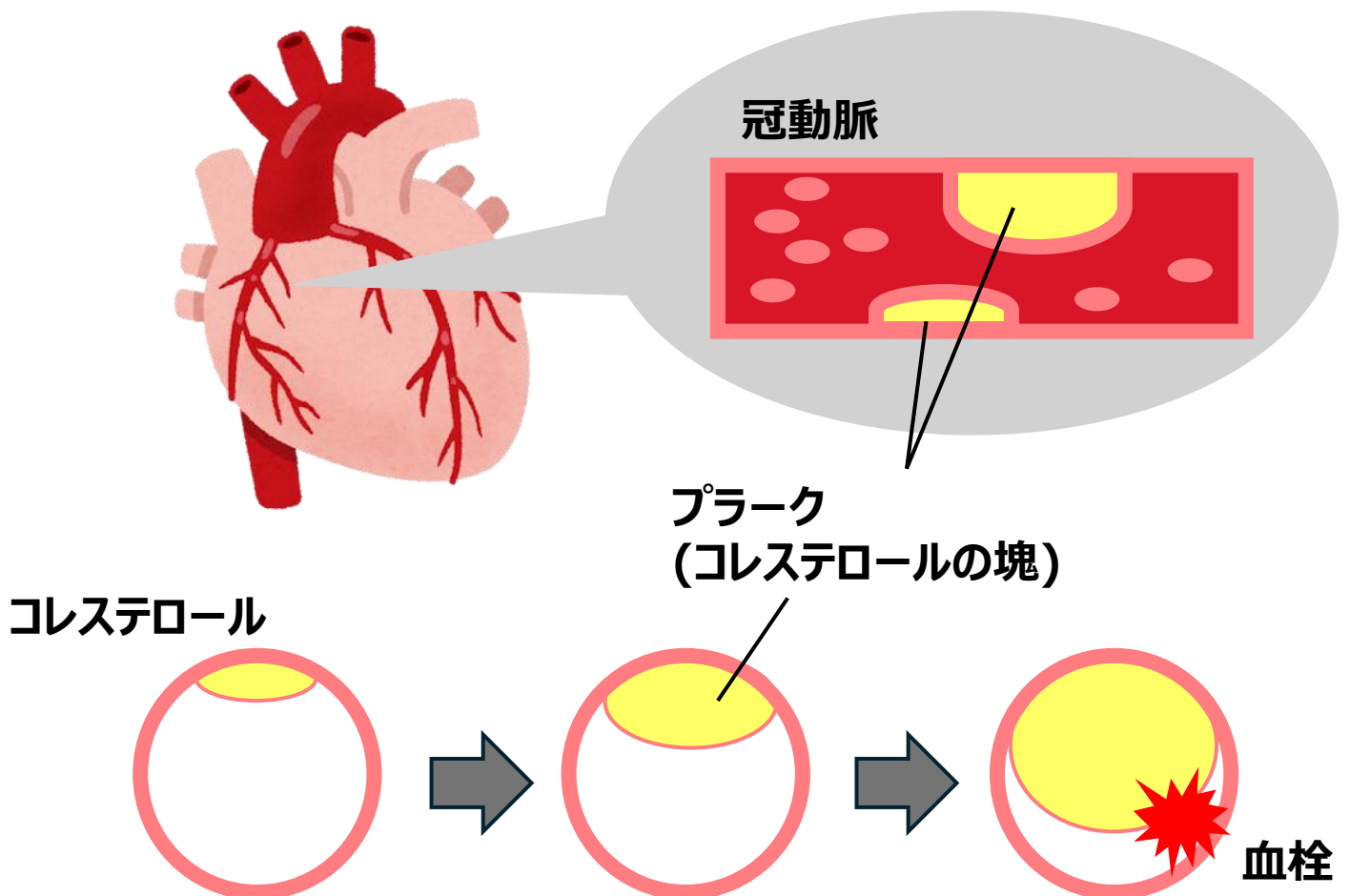
急性冠症候群(ACS)とは、心臓に酸素・栄養を送る冠動脈の血管の壁に溜まったコレステロールの塊(プラーク)が破れ、それに伴う血の塊(血栓)により血管が塞がる・狭くなる病気です。

急性心筋梗塞：

急激に血管内がプラークや血栓などで詰まり、血流が途絶えて心筋そのものが壊死をおこした状態。

不安定狭心症：

冠動脈が完全に閉塞していないものの、血管内にプラークが存在しており血管内が閉塞する危険性が高く、心筋梗塞の前段階にある状態。



急性冠症候群の二次予防

ACSの再発予防の基本は生活習慣の改善(食事療法、運動療法、禁煙)です。

それに加えて、合併症の管理と再発予防における脂質管理、血圧管理のために薬物療法が行われます。



食事療法



運動療法



禁煙



主な薬物療法

・抗血小板薬

・高コレステロール血症治療薬

現在の検査値・目標値にあわせて1種類または数種類の薬を組み合わせて用いることがあります。

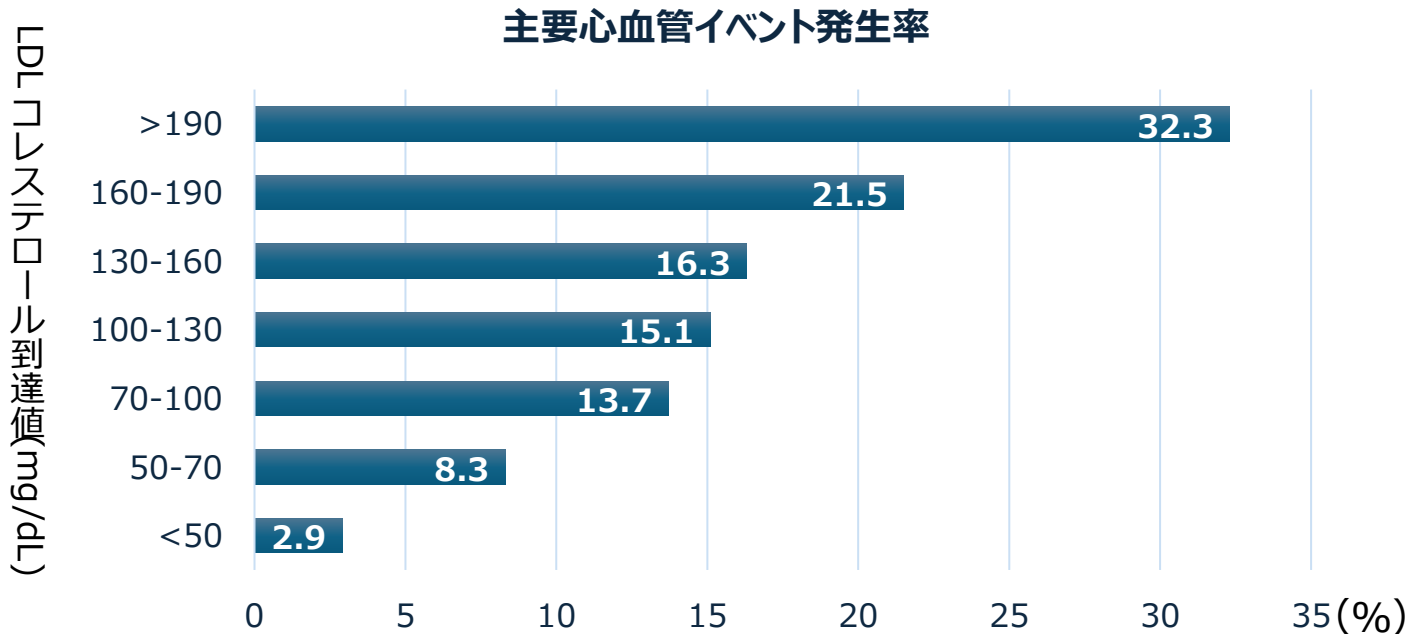
- ①HMG-CoA還元酵素阻害薬(スタチン)
- ②小腸コレステロールトランスポーター阻害薬
- ③PCSK 9 阻害薬



急性冠症候群再発予防のための脂質管理

LDL(悪玉)コレステロール値が低いほど、心筋梗塞などの発生が少なくなることが報告されています。

LDLコレステロール到達値と主要冠動脈イベント発生との関係を調べた海外の研究によると、脂質低下療法により到達したLDLコレステロール値が低い患者さんほど、主要冠動脈イベントが少なかったことが報告されています。



主要冠動脈イベント：致死性・非致死性心筋梗塞、その他の致死性冠動脈疾患または不安定狭心症による入院。

対象・方法：高コレステロール血症治療薬の主要冠動脈イベントに対する影響を検討した8試験のデータを統合し、LDLコレステロール到達値と主要冠動脈イベント発生率との関係を検討した。

Boekholdt SM et al. J Am Coll Cardiol 2014;64:485-494.

世界中のガイドライン（診療指針）が急性心筋梗塞後の患者さんのLDLコレステロールを強力に、早期から下げることが推奨しています。

各地域のガイドラインなどが推奨するLDLコレステロール目標値

アメリカ：55 mg/dL未満

ヨーロッパ：55 mg/dL未満

韓国：55 mg/dL未満

中国：55 mg/dL未満かつ50%以上の低下

日本：70 mg/dl未満

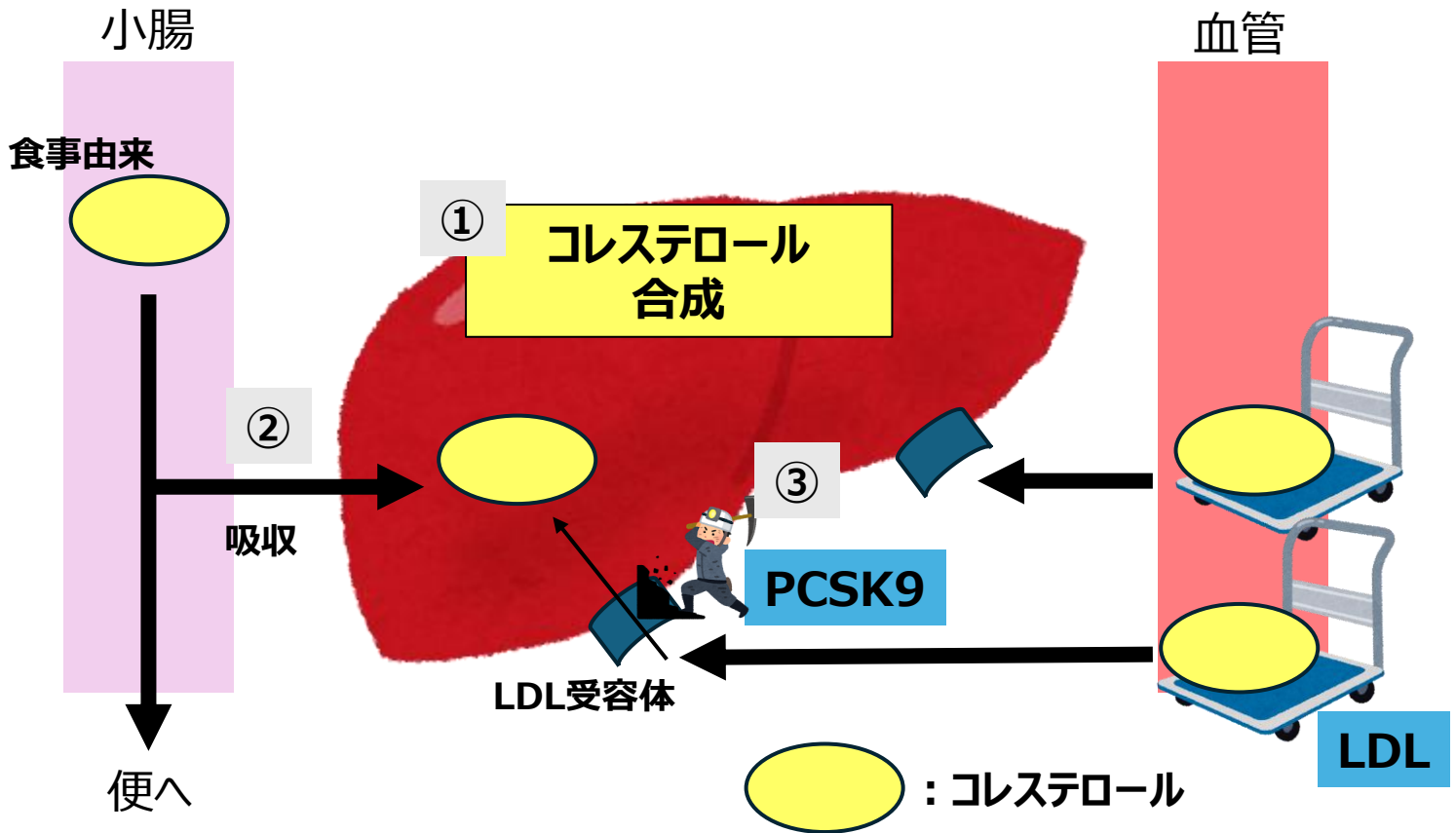
（動脈硬化学会Working groupは55 mg/dL未満 提言）



当院では再発予防をしっかりとするためにLDLコレステロール55mg/dL未満を目標とした管理を行なっています。

※患者さんの状態により目標値は異なる場合があります

高コレステロール血症治療薬



LDLコレステロール：

LDLが運ぶコレステロール。増えすぎると血管の壁にコレステロールがたまって動脈硬化の原因になる。

① HMG-CoA還元酵素阻害薬(スタチン)

体内でのコレステロールの合成を抑えて、血中のコレステロールの量を下げます。

～服用上の注意～

特徴的な副作用として、横紋筋融解症が現れることがあります。

💡 “筋肉痛、力が抜けた感じ、尿が赤い・出にくい”等の症状がある時は、医師・薬剤師にご相談ください。



② 小腸コレステロールトランスポーター阻害薬(エゼチミブ)

食事などからコレステロールの吸収を抑えて、血中のコレステロールの量を下げます。

💡 より効果を得るために、スタチンと併用される場合があります。



③PCSK9阻害薬

【PCSK9とコレステロールの関係】

- ①LDL受容体はLDLコレステロールと結合して血液中の余分なLDLコレステロールを取り込む
- ②PCSK9はLDL受容体の分解を促進する
- ③LDL受容体が減り、肝臓へのLDLコレステロールの取り込みが減る
- ④血中のLDLコレステロールが増える



PCSK9阻害薬は、**PCSK9の働きを止めることで肝臓へのLDL取り込みを増やし**、血中のコレステロールの量を下げます。

💡 スタチン、エゼチミブの効果が不十分な患者さんに使われる薬剤です。

●エボロクマブ(レパーサ®)



2週間に1回、または4週間に1回の間隔で投与します。
ご自宅でも患者さんご自身による投与が可能です。

●インクリシランナトリウム(レクビオ®)



初回は3ヵ月後、その後は6ヵ月に1回の間隔で投与します。
レクビオは外来受診時の投与になるため、自己注射ではありません。

あなたの管理目標値を知っておきましょう！

目標値は状態や発症リスクによって設定されるため、患者さんによって異なります。

LDLコレステロール値

現在の数値 (年 月 日)

mg/dl



あなたの管理目標値

mg/dl